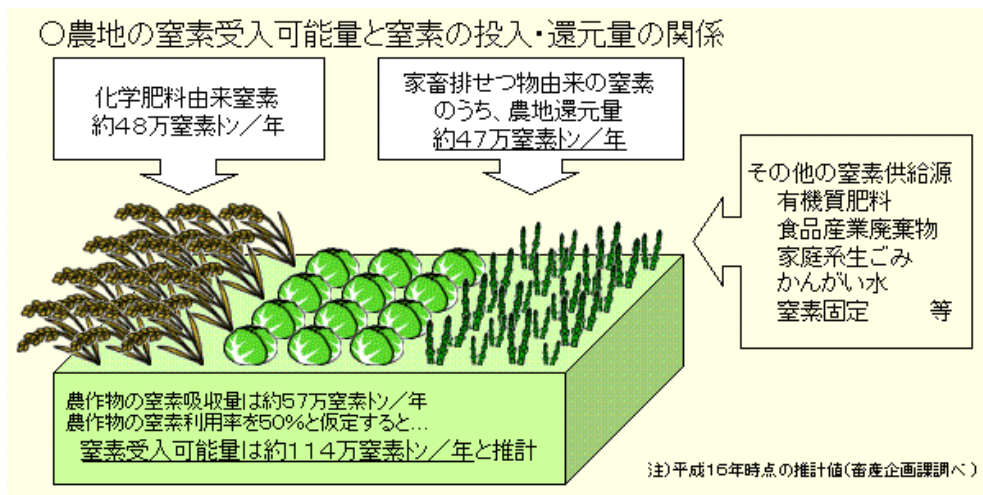


家畜排せつ物由来のたい肥の需給



農地への窒素還元量と農地の窒素受入可能量を、全国的なベース(マクロベース)で比較した場合、たい肥等の農地還元は全国的な収支で見ると可能という結果も得られる。

しかし、家畜排せつ物の発生量と還元可能な農地面積との関係は、地域によって異なっているのが実態である。

特に、南九州等畜産の盛んな地域では、還元可能な農地面積に比べて家畜排せつ物の発生量大きい状態と見られ、そのような地域では、域内のたい肥需要の拡大だけではなく、域外での利用促進や農地還元以外の高度利用の推進が課題となっている。

